

宮崎国スポ待ったなし!

宮崎
県連
時報



今回、国スポ準備室として県連の皆様に活動報告ができる事を非常にありがたく感じております。5年後に開催される国スポに向けて一生懸命準備を進めております。現在の活動状況としましては、行政に必要用具の調査や審判養成計画等を提出し、ヒアリングもすでに何度か受けております。10月以降に再度ヒアリングがありますので、その準備を進めていきたいと思っております。今回の報告は令和4年度全国中学生空手道選手権大会における国スポに係る会場視察です。行政からも視察団が派遣され、行政と競技団体における機運の盛り上がりを感じました。私が最初に感じた正直な感想は、良く宮崎で全中ができたなあ。です。まったく国スポと関係ありませんでしたが、あの規模の大会を宮崎県で良く成功できたと驚き、改めて県連の先生方の偉大さを感じました。話しは戻しまして、国スポに向けての感想・報告ですが、ご同行して頂いた上村先生と共通の感想になりますが、競技役員が多さです。各要所には補助員はもちろん、競技役員が多数配置されておりました。県内で同じ数の競技役員を準備するのは至難の業だと感じました。また、新しいシステムによる大会運営の難しさです。今回の大会ではYoutubeによる中継が行われましたが、大会一日目の夕方にマシントラブルにより配信が中断されました。他にも形の点数を集計するシステムトラブルがあり、組手や形の競技における遅延が発生しました。国スポでこのような事態にならないように密に業者と連携を図る必要を感じました。また、システムトラブルが発生したときのために、アナログ等におけるフォアアップの大切さに気付きました。今回の視察で、国スポは平成30年に行った全中のときのように、県連が一致団結し、さらに行政と手を取り合わないとは成功しないことを痛感致しました。今後も国スポ成功に向けて準備を頑張っていきたいと思っておりますので、先生方のご協力を宜しくお願い致します。また、今回このような貴重な体験をさせてくださった、先生方に感謝したいと思います。ありがとうございました。

(第159号)
編集兼発行
宮崎市佐土原町
下那珂1382-7
宮崎県空手道連盟
広報企画委員会
TEL/FAX 0985-73-7751

国スポ準備室 近藤 献時



空手日記 宮崎征柔館 上村高広

夏の思い出 愛しのミッキー編

私の夏の思い出では、我が家に去年の12月に愛犬プードルのミッキーがやってきました。7月7日七夕生まれの男の子です。現在1才と2カ月になります。とても元気です。やんちゃでいつも部屋中跳びはねています。食欲も旺盛で、ある日散歩に連れて行ったら帰りに、なんか表情が違うなと思って行ったら、中に大きなセミをくわえて、しっかき口をしめて隠していました。後でこっそり食べるともりだったのでしょうか。そんな食欲旺盛で元気なミッキーが8月のある朝、ハウスから出して元気がなく、おまけにうんちも下痢ぎみで、ごはんも食べません。夏バテかなと思って2日ぐらいしても良くなりません。病院に連れて行くこともよくありません。近所の動物病院なので、初めて自車の籠に乗せてしばらく行くと、初めて飛び降りて顔から落ちて目の周りがアザになってしまいました。ごめんねーと謝って、今度は前の籠に乗せてゆっくりと降りて今度は背中から落ちてしまいました。おまけに病院は休みで急いで連れて帰って、車で別の病院へつれて行きました。調べて貰ったら、肝臓の数値と白血球の数値が異常に高く、原因が分からず暫く入院することになりました。5日ぐらい病院にいて治療してもらいま

した、原因はウンベラータという観葉植物で、た、動物が葉っぱを食べたりすると毒性があります。体調をくずしたりと重篤な症状になり、2週間ぐらいたりするとミッキーも元気になる、右目も元に戻って、前のように跳びはねるようになります。実はミッキーが病気になるまで、家族で3泊4日の沖繩旅行を計画して、家族で3泊4日の沖繩旅行を計画した。しかし、残念ながらキャンセルしました。ナに感染したかもしれないので、ミッキーが行くな(だめ)て身をもつて教えてくれ。たの、これが私の思い出です。よっぱい夏の思い出です。



微笑四コマ漫画



本人確認



作者：和Q

祝

文部科学大臣表彰 生涯スポーツ功労者受賞
 (社)宮崎県空手道連盟理事長 **河野和久**

文部科学大臣表彰 生涯スポーツ優良団体受賞
南空会 橋口登志郎

おめでとう
 ございます